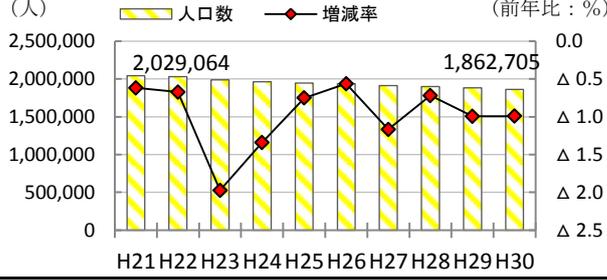
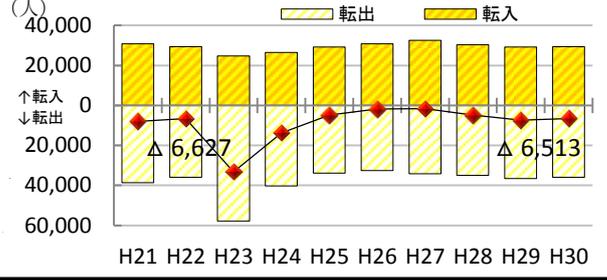
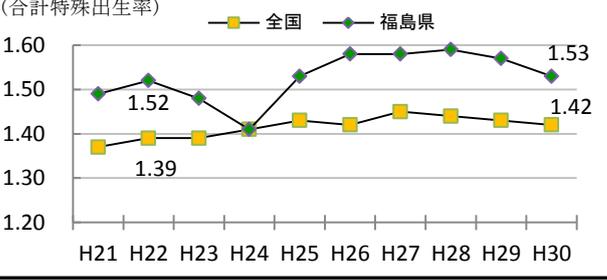
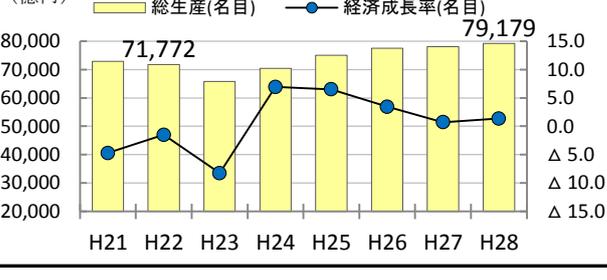
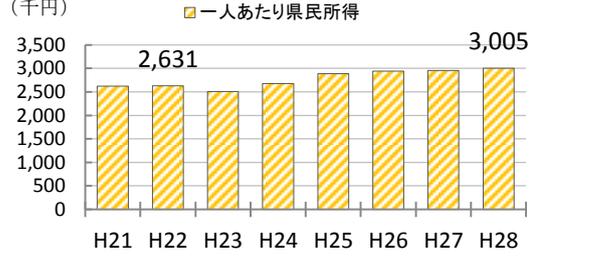


<h2>1 総人口</h2>		<p>基準:各年10月1日現在 出典:H22,27年=総務省「国勢調査結果」、その他の年=県統計課「福島県の推計人口」</p>
<p>◎前年比 -1.0% 21年連続減</p> 	<p>◎震災前比 H30=91.8 (H22=100.0)</p> 	<p>(人) (前年比:%)</p> 
<p>○国勢調査の結果(平成22年と平成27年)を比較すると5.7%減少し、全国で2番目に高い減少率であった。 ○令和元年6月1日時点の推計人口は1,848,257人となった。</p>		
<h2>2 人口の移動状況(社会動態)</h2>		<p>基準:各年1月1日から12月31日までの計 出典:県統計課「福島県の推計人口(福島県現住人口調査)」</p>
<p>◎対前年増減数 H29増減数 -7,408人 H30増減数 -6,513人</p> 	<p>◎対震災前増減数 H22増減数 -6,627人 H30増減数 -6,513人</p> 	<p>(人)</p> 
<p>3年振り転出超過縮小</p> <p>○平成24年以降は転出超過の縮小が続き、平成28年からは2年連続で転出超過が拡大していたが、平成30年に転出超過が縮小に転じた。</p>		
<h2>3 合計特殊出生率</h2>		<p>基準:年 出典:厚生労働省「人口動態統計月報年計(概数)」</p>
<p>◎前年比 -0.04ポイント 2年連続減</p> 	<p>◎震災前比 +0.01ポイント (H22=1.52)</p> 	<p>(合計特殊出生率)</p> 
<p>○本県の合計特殊出生率は震災以降、平成24年までは下降していたが、平成25年に上昇に転じ、震災前の水準へ回復している。 ○平成30年は前年から0.04ポイント下降し、2年連続の減少となったが、全国を上回って推移している。</p>		
<h2>4 県内総生産(名目)</h2>		<p>基準:年度 出典:県統計課「福島県県民経済計算」</p>
<p>◎経済成長率(前年度比) +1.4% 5年連続増</p> 	<p>◎震災前比 H28=110.3 (H22=100.0)</p> 	<p>(億円)</p> 
<p>○平成28年度の県内総生産(名目)は、5年連続で7兆円を超え、震災前の平成22年度を上回る水準で推移している。 ○公務や建設業及び製造業の増加により、経済成長率(名目)は平成24年度以来、4年振りに前年を上回った。</p>		
<h2>5 一人当たり県民所得</h2>		<p>基準:年度 出典:県統計課「福島県県民経済計算」</p>
<p>◎前年度比 +1.6% 5年連続増</p> 	<p>◎震災前比 H28=114.2 (H22=100.0)</p> 	<p>(千円)</p> 
<p>○平成28年度の一人当たり県民所得は300万5千円となり、5年連続で前年度の水準を上回った。 ○平成24年度以降、震災前である平成22年度の263万円を5年連続で上回って推移している。</p>		

<変化方向について>
 緑:良い動き 赤:悪い動き 黄:横ばい で表示。
 ※逆向き指標(企業倒産件数等)が減少した場合、下向きかつ緑(良い動き)の矢印となる。

<h3>6 全国新酒鑑評会結果 (順位・金賞受賞数)</h3> <div style="text-align: right; border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">New!</div> <p>◎前年度順位比 H29 1位 → H30 1位 7年連続日本一(史上初)</p> <p>◎震災前比 H30=1位 (H21=1位)</p> <p>○平成30酒造年度の本県産日本酒の金賞受賞数は22点であった。 ○金賞受賞数は史上初となる7年連続日本一を達成し、本県の酒づくりは高い評価を受けている。</p>	<p>基準:酒造年度(7月1日～翌年6月30日) 出典:独立行政法人酒類総合研究所、日本酒造組合中央会「全国新酒鑑評会審査結果」</p> <p>(点)</p> <p>H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30</p>
<h3>7 福島空港利用状況</h3> <p>◎前年度比 +3.0% 2年連続増</p> <p>◎震災前比 H30=93.4 (H22=100.0)</p> <p>○平成30年度の国内線と国際線の合計搭乗者数は、震災後としては過去最高となり、前年度に比べ3.0%上昇した。 ○平成30年度のチャーター便数は、過去最高となり、前年度に比べ34.7%上昇した。</p>	<p>基準:年度 出典:県空港交流課「福島空港利用状況」</p> <p>(人)</p> <p>H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30</p>
<h3>8 工場立地届出件数</h3> <p>◎前年比 +1.3% 2年連続増</p> <p>◎震災前比 H30=181.0 (H22=100.0)</p> <p>○平成30年の立地件数は76件で、前年に比べ1件増加し、2年連続の増加となった。</p>	<p>基準:各年1月1日から12月31日までの計 出典:福島県企業立地課業務資料(敷地面積1,000㎡以上)</p> <p>(件)</p> <p>H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30</p>
<h3>9 外国人宿泊者数</h3> <div style="text-align: right; border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">New!</div> <p>◎前年比 +35.3% 7年連続増</p> <p>◎震災前比 H30=202.3 (H22=100.0)</p> <p>○本県における外国人宿泊者数は、震災後以降、7年連続で増加している。 ○平成30年については、前年比35.3%増となる176,360人泊となった。</p>	<p>基準:年 出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」 (平成23年以降は、従業者数10人未満の施設の宿泊者を含む)</p> <p>(人泊)</p> <p>H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30</p>
<h3>10 新規高卒者の就職内定率</h3> <div style="text-align: right; border: 1px solid red; padding: 2px; color: red; font-weight: bold;">New!</div> <p>◎前年比 +0.3ポイント 2年振り増</p> <p>◎震災前比 +4.1ポイント (H21=95.5)</p> <p>○3月末時点における就職内定率は震災前を上回る水準となっており、平成30年度卒業生については99.6%となった。 ○県内留保率も震災前を上回っており、6年連続で80.0%を上回って推移している。</p>	<p>基準:各年度卒業者の3月末現在の就職内定状況 出典:県雇用労政課「新規高等学校等卒業者の就職内定状況」</p> <p>(%)</p> <p>H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30</p>

各指標の詳細なデータについては、出典元の各統計をご覧ください。